

ジンベエザメ（モモ）の死亡について

のとしま水族館では、1月15日(木)12時20分に飼育しているジンベエザメ「モモ」(4.7m)の死亡を確認しました。

「モモ」は、能登半島地震で2頭のジンベエザメを失った当館に、令和6年の10月から展示され、地震からの復興のシンボルとして職員一同を勇気づけるとともに、お客様を楽しませてくれました。

つきましては「モモ」の死亡を悼み、本日1月16日(金)から1月25日(日)まで、ジンベエザメ館の入口に献花台を設置します。

1 死亡までの経緯

1月9日(金)から摂餌がなくなり、消化器機能治療薬の投与などを行い、経過を観察してきましたが、15日(木)12時20分に死亡を確認しました。死因については調査中です。

2 死亡個体について

性別	メス(愛称:モモ)
体長	4.7m
年齢	不明
捕獲場所	志賀町沖
展示開始	令和6年10月11日



モモ

上記の写真を提供します

→ <https://xgf.nu/ORuZs> (写真)
※1月21日までダウンロード可能

お問合せ先

のとしま水族館
七尾市能登島曲町15部40
TEL 0767-84-1271